

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若 生活

Public Relation Magazine Miyawaka city



「この
おいしい
は
おいしい
でも
おいしい
！」

みやわか

6

2012
NO.077



Food Storage 1

衝撃を与えたとうふとイチゴが生み出す新しい「味」とは

「グルメ&ダイニングスタイルショー大賞受賞から見える特産品の可能性」



昨年の9月になりますが、東京から大きなニュースが流れてきました。若宮商工会が出品したとうふヨーグルトセットが食の見本市のフード部門で大賞に輝いたという快挙です。このニュースは、市の特産品の取り組みに大きな弾みをつけてくれるに違いありません。流通のプロが評価したとうふヨーグルトセットとはどのようなものなのでしょうか。生産者の思いから紐解きます。

昨年の9月6日から四日間、行われたグルメ&ダイニングスタイルショーには、二万八千人を超える来場者がありました。ここに入場できるのは一般の人ではなく、小売業やサービスマンを中心とした食に携わる国内外のバイヤーと言われる人たち。バイヤーとは取引先を相手に、商品を売買する仕事を行っている人たちを指します。そんな流通のプロ達が認めたのが今回、ご紹介するとうふヨーグルトセットです。

「ぜひ一度、私たちが手掛けた豆腐を食べて頂きたい。その味の違いに気づいていただけるはずですから」。

とうふヨーグルトの製造を手掛けたのは、昭和八年の創業以来、豆腐一筋にこだわってきた株式会社中牟田商店（飯塚市）。ここから生まれる豆腐は、大豆の味がしっかりととしていて、濃厚。三代目となる中牟田幹雄さんは豆腐業界が二極化している現状から話します。

「これまで豆腐は個人商店で販売しているのがほとんどでしたが、大型のスーパーマーケットが台頭してきたのをきっかけに、一変しました。大量に販売するために、手がかからない製法で安価な商品の販売が始まったのです。これにより、個人経営の豆腐店は姿を消すことになりました。しかし今、消費者の中から本物の味を求める人たちが増えてきています。」



とうふヨーグルトの原料、大豆「ふくゆたか」



Miyawaka made Food Storage

農産物の宝庫

それは、私たちが思っている以上に周囲から高く評価を受けているのかもしれませんが。まちには、新鮮で豊富な農産物や加工品があるということ。そんな素材を生かさず眠らせておくのはとてももったいないことです。みやわかの「おいしい」はきっと、どこでもおいしいはず。

今月の特集は、市の特産品の取り組みに尽力する人にスポットを当てながら、これから目指していく将来の展開を考えます。



「素材のうまみを逃さない 加工品を生み出していきたくです」

Cover interview

須河内 栄二さん
Eiji Sugouchi

シロップやジャム、ドライフルーツなどさまざまな加工品も手掛ける須河内さん。新しい商品の開発にも余念がありません。



↑ あまおうのシロップ

イチゴは、苗の生育から収穫までの13カ月が1つの周期となっています。このことから収穫時期と次のシーズン用の苗の生育が重なってしまうのです。

そのため、加工しようと思ってもなかなか時間を割くことができません。そのなかでも、加工品のバリエーションを増

やしていきたいと思っています。あまおうのシロップやジャムに続いて、ドライフルーツも挑戦してみました。そのままでももちろん食べることができますが、アイスクリームやヨーグルトと一緒に食べても良いかもしれません。

加工品は当然のことですが、手間がかかります。毎年、昨年と全く同じイチ

ゴが収穫できれば調合は楽ですが、そうはいきません。その年に収穫したイチゴの味や糖度を配慮しなければいけません。また、安定して供給することは不可欠なことです。

高校卒業後、農業大学校で学び、この世界の門をたたきましたが、まだまだわからないことがたくさんあります。

この自然豊かな宮若の地で育てたあまおうを皆さんにおいしく味わっていただきたいと一粒一粒丁寧に育ててきました。

これからも素材のうまみを逃さないように、挑戦していきたいです。

イチゴのドライフルーツ ↑



← 次のシーズン用も栽培を始めており、ポットを使って苗を育てます。順調に成長すれば、夏にビニールハウスに移動するとのこと。



食材にこだわり、製法にこだわった豆腐と安い価格を求めた豆腐に分かれてきたように感じます」と、話す幹雄さん。

八十年以上、頑固に豆腐作りを追求してきた中牟田商店では大豆本来の風味と味を求めてこだわってきました。

そんな中牟田商店から誕生したのが「とうふヨーグルト」。豆腐のあり方に一石を投じたのは長男智文さんのアイデアでした。洋食の料理人という、豆腐の世界にはこれまでにない新しい視点だからこそ誕生したのかもしれない。

豆腐の限界に挑戦して 豆腐の未来を作りたい

「とうふヨーグルトの開発には二年以上かかりました」と、話す幹雄さん。

商品名のとおり、とうふヨーグルトは豆乳を乳酸菌で発酵させたもの。言葉では簡単ですが、完成するまでの道のりは困難を極めたとのこと。

「乳酸菌というのはとてもデリケートなものなんです。温度やその時の湿度が違うだけで、別の種類の乳酸菌に変わるなど、何度も何度も試行錯誤を重ねました。その難しさを伝えるエピソードとして、皆さんも存じの大手メーカーが挑んで開発できなかったという話です。その難しさを少しは理解

していたのではないかと思っています。豆腐は豆乳をにがりで凝縮したものです。その豆腐本来の味わいとヨーグルトの食感を両立させることができたときは、本当にうれしかったですね。この商品を若宮商工会が昨年の9月に東京で行われた食の見本市、グルメ&ダイニングスタイルショーに出品し、フード部門で大賞をいただくことができたのですが、実はこのショーに出品するまえに、別の見本市である『フーデックス』というものにも出品していました。そこでも注目をいただき、乳酸菌のトップメーカーともいえるカルピス株式会社からどのように作ったのかと、質問攻めされました。

実は今回、どのような工程でとうふヨーグルトができたのか、工場内の撮影をお願いしたのですが、難しいということでした。

「大変申し訳ないのですが、どのようにして作っているのかは企業秘密です。これは、どのメディアにも遠慮していただいています。少しとはいえ、どのようにして作っているのか情報が漏れてしまい、コピーされることは私たちにあって、死活問題につながります。九州産のふくゆたかという大豆の風味を最大限生かしたとうふヨーグルト。ぜひ一度、ご賞味ください。

このような商品は、これまで豆腐にあまり興味をもっていない人たちに、「豆腐のおいしさに気づい

ていた大きく大きな機会となります。これからも挑戦していき、豆腐の未来を作っていきたいと思えます。

今回、私たちの手掛ける商品がきっかけとなって、宮若市に新しい特産品が誕生することになれば、とても光栄なことです。今後、安定して販売していくためには、パッケージ方法など課題を一つひとつクリアしていかなくてはなりません。協議を重ねながら解決していきたいですね」。

福岡を代表するブランド 「あまおう」

甘くみずみずしい香り、大粒の真っ赤に色づいた新鮮なイチゴ。一口味わうと、果肉から果汁がジュワーとあふれ出し、濃い甘味が口の中いっぱい広がる。

金生地区であまおうの栽培に取り組むのは須河内栄二さん。とうふヨーグルトに欠かせないイチゴのシロップを手がけました。

「ヘクターのイチゴ畑を限られた人手で管理していますので収穫、出荷時期はほぼ毎日徹夜が続きます」と、話す須河内さん。

最盛期は5月初旬まで、その時期を過ぎると一段落つくことから、加工に入る

Food Storage 特集 「この「おいしい」はどこでもおいしい！」

自然な甘酸っぱさと香りが特徴のあまおうシロップ。プロも絶賛するとうふヨーグルトとのコラボレーションを今度はあなたが楽しんでみてくださる。

「今回の受賞を聞いて、評価していただいたことは大変うれしいことです。あまおうは福岡を代表するブランドでもあり、そのイチゴの価値を高めることができたのですから。一方で、先ほどお話ししたとおり、現状では大量に生産することが難しい状況にあります。その課題を解決していくために何ができるのか、これから試行錯誤が必要になります。

「やはりイチゴはそのまま食べるのが一番です。でも、時期が遅れてくるとうしても規格外のイチゴが増えてきます。味は問題なくとも生食として出荷できない場合は廃棄しなければいけません。どうにかできないかと考えたとき、シロップやジャムなどの加工品を作るようになったのです」。

加工品もすべて自家製で行っているため、収穫と次のシーズンの苗の育成の合間をみて、加工を行っているとのこと。

とうふヨーグルトは市内2店舗で販売中

中牟田商店と若宮商工会が共同で手掛けたとうふヨーグルトと須河内さんのあまおうシロップは市内の商店で購入することができます。一度ご賞味してみませんか。須河内さんのあまおうシロップはドリームホープ若宮で購入することができます。



青果吉野【福丸169番地1】



梶原青果店【福丸285番地1】

生産者のこだわりと地域のつながりが光る特産品の原石に迫る

「宮若ブランドへ輝くために必要なもの」

地域には地域にしかない食材や料理などが存在します。そこには生産者のこだわりであったり、先代からの思いが宿っています。特産品を開発していくなかでも、地域のつながりと生産者の思いは不可欠なものです。ここで紹介している2つの商品はまだ販売には至っていませんが、今後の展開が楽しみな「原石」を紹介します。



塩漬け状態の日吉産たけのこ

何も特産品は今あるものだけで売り込みを行うものではありません。皆さんの地域の中だけで評判なものもきつとあるでしょう。ふるさと祭りで紹介した漬物やご飯のお供、手権で好評をいただいた家庭の味も、宮若市を代表する特産品になる可能性があります。特産品の背景にその地域や宮若市の香りが漂っていることは大切な要素の一つです。ただおいしいものだけを提供するのはなく、私たちのふる里を連想させることも必要なのではないのでしょうか。このような素材を掘り起こしていくことも特産品の販路を拡大していく大切な取り組みの一つです。株式会社瀬川さんでは、地名が入ったロールケーキを始め、追出し猫のお菓子など、和菓子洋菓子とそのバリエーションは豊富です。代表の瀬川隆司さんも、「新しく開発していくうちに、市のモチーフになるものやブランドとして構築できているものを使ったスイーツの展開など、いろいろ考えていきたいですね」と、話します。光安孝子さんの干したけのこにいたっても、身近にある食材を生かした加工品であり、今後安定して供給できるように、干したけのこ教室も行われたとのこと。ここで紹介していないものを含めて、まちの中には、特産品の原石があり、それぞれの今後の展開を期待せずにはいられません。

「たけのこの里に伝わる、奇跡の干したけのこ」

「吉は昔、たけのこの産地としてとても有名でした。現在の農協支所があるところにたけのこの缶詰工場がありましたから。時代の変遷とともになくなってしまう」と、話す光安孝子さん。

日吉のたけのこは、全国的に有名でもある北九州の合馬にも負けなと言います。その秘密は粘土質の土にあります。粘土質の場合、たけのこの穂先が地上に出にくいことから、たけのこが長く土の中にとどまります。空気や光の影響が少ないことから、「あく」などが少なく柔らかい食感と独特の甘みが特徴のたけのこが生まれるのです。

そんなたけのこの里に住む光安さんが、もっと手軽にたけのこを楽しんでもらいたいと考えて手掛けたのが、干したけのこです。



光安孝子さん
Takako Mitsuyasu
光安商店

私にとっては何も珍しくないだけに、周囲の反応に驚いています。干したけのこの教室をさせていただいていますが、特産品になるかどうかは別として、人と人がつながっていけることはうれしいことです。

「真空パックの袋に入りきれず、カットして捨てていたたけのこがもったいないくて、何かできないかと考えたのがきっかけなんです」。

これまで捨てられていたたけのこは塩漬けし、1週間ほど天日干しをすると、真っ

白な干したけのこに生まれ変わります。

「干しているたけのこを見た人が、その白さにお餅や大根と間違えたぐらいなんです。私にすれば、特別なことではありません」。

市役所や商工会からの提案で、興味がある人にその作り方を教える教室を行いました。想像以上の参加者に驚きました。干したけのこにすることで、手軽に食べることができます。宮若を離れた人を始め、この干したけのこを食べた人が、ふるさとの味を思い出してくれたらいいですね」。



ドリームホープ若宮と四季菜館で行った干したけのこ講座。多くの皆さんが参加してくれました。特産品として今後の展開に注目です。



光安さんが手掛けた干したけのこの特徴はその白さにあります。(現在販売しておりません)

「宮若から挑戦する老舗店の粋なスイーツたち」

「若 宮商工会からとうふヨーグルトを使ったスイーツを考案していただきたいと連絡が入ったのは昨年だったと思います。この独特な食材をどうしたら生かせるのか。1つの答えが抹茶でした」と、話すのは株式会社瀬川の代表取締役社長を務める瀬川隆司さん。

1月29日にイヅカコスモスモモンで行われた嘉飯デザートラボで「抹茶レアチーズ」を初出品します。

「レアチーズのあっさりした味ととうふヨーグルトがうまくマッチして大変好評をいただきました。問い合わせもたくさんいただきました。瀬川では以前から和菓子を中心に取り組んできましたが、洋菓子を含めたいろいろなお菓子を食べてというお客様からの声がありました。その声がかきかけとなってロールケーキを始めました。商品名を考えたとき、地域の

名前を使わせていただいたのです。『みやた』や『わかみや』、『ひなた』や『たけはら』など。ロールケーキを手土産にしたとき、先方でおみやげの話から地域の話になったらいいなと思ったからです」。

また、瀬川には追出し猫に関連したお菓子があるなど、商工会と連携して地域おこしに積極的に関わっています。今後の特産品の展開にも課題と期待が混在すると話す瀬川さん。

「使う素材の産地を指定してしまうと、それが供給できなくなったときに商品を作ることができません。安定した供給ができるというのは重要なことです。市内にも素晴らしい素材がたくさんあります。それらを生かせれば、特産品の展開としてとてもおもしろいことになるのではないのでしょうか。課題を解決して取り組んでいきたいですね」。



瀬川隆司さん
Takashi Segawa
株式会社 瀬川 代表取締役

嘉飯地区や田川地区ではいろいろなイベントや取り組みが行われていますが、それに比べ直轄地区はおとなしいように感じます。これからはよそには負けないように、いろいろなメディアやイベントを通して、宮若が元気なことをアピールしていきたいですね。

取材協力：
瀬川菓子舗

宮若市上大隈757番地6 ☎32・0238
営業時間：午前9時から午後6時まで
定休日：日曜日、毎月13日



抹茶レアチーズ (現在販売しておりません)



ショーウィンドウには、和菓子をはじめ、今回紹介したロールケーキなどが並べられています。四季に応じたお菓子も人気を博しています。



「なぜ、こんなに白いですか」
東京で行われたグルメ&ダイニングスタイルショーで多くの人が手に取った商品。それが「干したけのこ」です。大手小売業やサービス業の皆さんからリクエストがあったのですが、今注文されても、需要に供給が追いつかない状況。そのため今、この干したけのこを広げていくための勉強会を行っています。その参加者は、ドリムホープ若宮で三十人以上、四季菜館では二十人を超える人が集まってくれました。参加者の平均年齢は七十歳以上。

もし、今回参加していただいた皆さんが手掛けた干したけのこが特産品として売れていけば、皆さんの生きがいにつながっていくのではないかと考えるのです。特産品開発の取り組みが高齢者の皆さんの新しいコミュニティを作り、そして活力になるのですから、これほど素晴らしいことはありません。特産品の展開には、夢がありますし、人を元気にする可能性を秘めているように感じます。

ターゲットは車で買いにきてくれる人

私は経営指導員として、今年の4月から若宮商工会で仕事をさせていただいています。主な仕事は経営改善普及事業を進めていくこと。具体的には、小規模事業者の

があります。遠方だと、どうしても鮮度が落ちてしまいます。宮若市でとれた新鮮な農産物を、適正な価格で提供できれば、口コミで広がって、買いに来てくれるのではと思います。宗像の道の駅でも利用者の約七割が市外の皆さんです。それら農産物と併せて、グルメ&ダイニングスタイルショーで大賞を受賞したとうふヨーグルトセットを始め、素材を生かした加工の展開も考えていかなければいけません。その時に、手軽に食べやすい形で提供することも重要です。物産振興会が中心となって取り組みを進めていきたいですね。

地元の常識にヒントが隠れているんです

特産品として高い潜在能力をもつ宮若の中でも、お米のおいしさは多くの人が認識しているところではないでしょうか。地元の人に話を聞くと、清水地区のお米がおいしいと言われます。でも、宮若産のお米はすべて、おいしいものなんです。

最近、福津市にオープンした大型商業施設に宮若のお米コーナーがあるのをご存じでしょうか。企業がリサーチしたなかで、数ある地域の中から、宮若のお米を選んだのです。企業はおいしいものを見極めるプロでもあります。そんなプロを納得させるだけのおいしい

Food Storage 3

特産品をきっかけにまちの文化、自然、人の魅力を発信していく

「販路を拡大するためには何が必要なのか」

本年度、特産品の販路を拡大していくための取り組みの1つとして、物産振興会の立ち上げを行います。市の特産品開発の力を握る物産振興会の今後について、4月から経営指導員として若宮商工会に勤務する西住孝宏さんに話を伺います。



西住孝宏さん
Takahiro Nishizumi
若宮商工会経営指導員

宗像市の道の駅や特産品開発に携わった経験をもとに、本年度からは宮若市の特産品の開発、販路拡大への取り組みに着手していきます。

経営、労務、税務に関する相談

など、事業者の皆さんにさまざまなアドバイスをすることです。これまでは、隣りの宗像市の道の駅の設立や特産品の開発に取り組んできました。住まいも育ちも旧玄海町(宗像市)である私にとって、海はいつもそばにあり、新鮮な海産物がありました。道の駅の目玉を考えたとき、この新鮮な海産物を皆さんの手にしていただきたいという思いがありました。今、ほぼ直売に近い形で提供できているのではないかと思います。利用者の皆さんから好評の声を頂くと、思いが実現して良かったと感じています。そんな私がつ、宮若市のイメージは農産物の鮮度が良いこと。そしてバリエーションが豊富なことです。

本年度は物産振興会を立ち上げて、鮮度の良い農産物を身近に感じていただくため、すみやかに提供できる体制には何が必要なのか考えていきたいと思えます。そしてそれらをまずは身近な地域から売り込み、その後、周辺の福岡市や北九州市などの自治体へと拡大させていきたいと思えます。東京や大阪などの都会ではなく、なぜ周辺地域からかといえば、車などで買いくることができると言うところが重要だからです。

その気になれば買いくることが出来る人たちに、一番良い状況で素材を提供したいというねらいが宮若のお米にはあるのです。地元では日常のことでも、外から見れば特別なことが数多くあります。これはお米に限らず、地域の皆さんにとっては何気ないことでも、外に出してみれば、予想外の反応があるという一例でもあります。

そんな商品の特産品とするなら、安定して供給できる体制を作ることが不可欠です。求められたときに求められる数を用意できなければ消費者は離れていきます。宮若4Hクラブが手掛ける「若造」や「宮姫」。荒牧さんが手掛ける「地黄卵」などは供給できる体制がありますが、ここで紹介した干したけのこを始め、宮若市の特産品の多くは、まだ安定的に供給できる体制までに至りません。今後、普及を目指していく中の一つの課題でもあります。

宮若の豊かな自然の中で育った安全な農産物を、皆さんが手に入れやすい価格で、多くの人の手にしていただけるように取り組んでいくことが第一歩ではないでしょうか。そして、その特産品をきっかけに、まちの歴史や文化、人などの魅力を発信していきたいと考えています。

地元を再発見する起爆剤となる特産品開発の行き着く先には、魅力ある地域があります。販路拡大への取り組みに一丸となって取り組んでいきます。「期待ください」。



「宮姫」に新しいパッケージが誕生

「宮若4Hクラブ」

宮若で採れたお米と紅さつま芋を使った焼酎、「若造」と「宮姫」。若い農業者で構成する宮若4Hクラブが手掛ける自信作です。米焼酎の若造には贈答用の箱がありましたが、新しく宮姫にも製作。こだわりの焼酎は、宮若を代表する特産品として、幅広く愛されています。



ふる里納税のお礼に、特産品を送付

「宮若のお米や野菜、追い出し猫など」

ふるさと納税制度は、宮若市に2,000円を超える寄付をすると、額に応じて今お住まいのまちの住民税が軽減される制度です。10,000円以上の寄付者にはお礼として、市の特産品を送付しています。今後もふるさと納税制度を活用して市の特産品をアピールしていきます。

地黄卵をふんだんに使った親子丼

「株式会社 地黄卵」

昨年、全国農業コンクールで優秀賞を獲得した荒牧博幸さんが手掛ける地黄卵。六次産業化の取り組みとして店舗を設置し、新鮮な卵を味わってもらおう事業を始めました。地黄卵と新鮮な鶏肉が自慢の親子丼を始め、卵かけごはんなど、メニューも豊富です。





広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

宮若リコリスの充実にも活用

▶ 飯塚信用金庫、図書券贈呈

5月9日、飯塚信用金庫の新聞昭彦さんが来庁し、市に図書券を寄贈しました。これは飯塚信用金庫の社会貢献活動の一環として継続的に取り組まれているもので、今年で20回目となります。

市ではこれまで各小中学校の図書の購入を中心に活用してきました。今回は5月13日にオープンした宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」の蔵書にも活用していきます。今回の寄贈を有効に活用し、生涯学習の拠点のさらなる充実に取り組んでいきます。



日常生活を意識した防災訓練

▶ 上大隈公民館で簡易救命講習

「平日の昼間は若い人たちが働きに出ていることもあって、地域には高齢者しか残っていません。さらに男性となると少ないのが現状です。そんな中、緊急事態が発生したら何ができるのか皆さんと考えたかったです」と、話すのは公民館長の金川学さん。

5月23日、上大隈公民館で行われた簡易救命講習は昼間、地域でグラウンドゴルフの練習をしていたとき、人が倒れたという想定のもと行われました。

消防本部の職員が心肺蘇生のポイントやAEDの使い方などを丁寧に説明。参加した30人の皆さんも熱心に聞き入っていました。



ふる里の川を守り、光る汗

▶ 遠賀川水系ごみゼロ運動

5月26日、地域の皆さんの協力のもと、河川清掃活動を行いました。ごみの散乱防止と再資源化の啓発、促進を目的に行われた今回の取り組み。千石川や犬鳴川など地域を流れる河川を中心に2時間かけて清掃を行いました。

今回のごみゼロ運動に賛同して参加していただいた地域住民の皆さんを始め、トヨタ自動車九州株式会社や八木山漁業協同組合など関係機関の皆さん、ご協力ありがとうございました。



スクラッチで、光輝くナマズを表現

▶ 中川廉さんの作品が全国の美術館を巡回

若宮中学校の3年生、中川廉さんの作品が福岡美術展で推薦され、全国の美術館を巡回しています。その作品はスクラッチという手法で削り描かれたナマズ。

「魚を描くことは始めから決めていたのですが、何にするか迷っていました。図鑑をめくっていたとき、独特の表情をもつナマズに目が止まったのです。苦勞して仕上げたので、このような推薦をもらってうれしいです」と、中川さん。「私は若宮中学校最後の卒業生になります。学校の伝統に恥じないように、勉強や部活、生徒会活動もがんばりたいです」と、これからの抱負も語ってくれました。

思いやりの心を学ぶ

▶ 宮田小学校と若宮西小学校で人権の花を種植

5月9日に若宮西小学校と宮田小学校でそれぞれ、人権学習が行われました。3年生を対象に行われた今回の人権学習。直方法務局が主催し、人権擁護委員がそれぞれの学校で思いやりの心や基本的人権の大切さについて授業を行いました。

その後、人権の花であるひまわりを種植。人権擁護委員の佐野憲夫さんは、「差別ない社会には思いやりの心が大事」と話す。宮田小学校の久保涼羽さんは「みんな仲良くするためにも、力を合わせてきれいな花を咲かせたいです」と感想をくれました。児童らが育てたひまわりの種は、11月に風船に付けて大空へ飛ばす予定です。



我が家の愛とる。

市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。7月生まれで掲載を希望する人は、6月13日頃までに本庁秘書広報係、支所市民グループまでお申し込みください。

宮若市 我が家の愛とる 検索



いとう ますみ
伊藤 麻純ちゃん
H 22年6月28日生
(龍徳)

2歳のお誕生日おめでとう。元気でかわいい女の子になってね。



いりきた りお
入来田 莉央ちゃん
H 22年6月28日生
(龍徳)

お誕生日おめでとう。しっかり食べて、しっかり寝て大きく育ててください。



おおおか もも
大岡 桃寧ちゃん
H 22年6月24日生
(本城)

2歳のお誕生日おめでとう。これからもニコニコ笑顔でみんなを元気にしてね♡



おつか こいな
大塚 心愛ちゃん
H 23年6月2日生
(水原)

いつもニコニコの心愛、お誕生日おめでとう。ママとパパのところに生まれてきてくれてありがとう♡



おだ なみ
小田 奈美ちゃん
H 22年6月28日生
(宮田)

2歳のお誕生日おめでとう!!何でもたくさん食べて大きくなってね。家族みんななみちゃんが好きだよ♡♡♡



かわもと たけつく
河本 彪世ちゃん
H 22年6月25日生
(本城)

2歳のお誕生日おめでとう。これからもいっぱい遊ぼうね。妃世お姉ちゃんと仲良くね。



くりはら こちゃん
栗原 にこちゃん
H 23年6月18日生
(磯光)

1歳のお誕生日おめでとう。にこちゃんのおかげで笑顔いっぱい幸せいっぱいだよ。ありがとう。



たかしま かなた
高島 叶翔ちゃん
H 23年6月27日生
(沼口)

こんにちは、かなたです。お友だちと遊ぶことが大好きです。でも犬のさっちゃんが一番大好きです。



つくも ゆいや
九十九 結哉ちゃん
H 22年6月7日生
(龍徳)

2歳になってたくさんのお話を覚えてきたね。これからも元気いっぱい遊んで大きくなってね。



まえやま りの
前山 涼紀ちゃん
H 23年6月21日生
(金丸)

お誕生日おめでとう。日々の成長が見れてお父さんもお母さんも幸せです。これからも一緒に成長していこうね。



ますだ らいす
益田 來輝ちゃん
H 21年6月15日生
(龍徳)

3歳のお誕生日おめでとう! あいさつもしっかりと言えるようになったね。これからも回りを笑顔にしてね♡



もりやま あゆみ
森山 愛望ちゃん
H 21年6月21日生
(磯光)

3歳のお誕生日おめでとう! いつもパワー全開な愛望ちゃん。兄弟仲良く元気に育ってネ♡



みやわか
M for More. Info

定住奨励金

固定資産税相当額の奨励金を交付 定住奨励金の申請を受け付けます

●問い合わせ 本庁まちづくり推進グループ ☎ 32・0512

市では、定住を目的に市内に住宅を取得した人(新築、中古は問いません)を対象に固定資産税相当額の定住奨励金を交付しています。

本年度も4月下旬より申請受け付けを開始しています。定住奨励金は毎年度申請が必要で、昨年度交付を受けた人も忘れずに申請してください。

また、奨励金の対象となる住宅取得期間を、平成29年12月31日までと5年間延長しました。住宅の取得を考えている人は、ぜひこの制度を活用して宮若市での生活を始めてみませんか。詳しいことはお問い合わせください。

●対象 市内全域
●対象となる住宅・土地 平成29年12月31日までに定住奨励金の対象者(新築や中古住宅を購入した人)が取得し、登記が完了した住宅となります。

玄関やトイレ、台所、浴室、居室を有しており、利用上の独立性を有する、床面積が五十平方メートル以上(分譲マンションは、四十平方メートル以上)二百八十平方メートル以下の建物が対象(事業用の部

分が結合する併用住宅の場合は、居住用のみが対象です)となります。二百八十平方メートルを超えた場合は、全ての家屋が対象外となります。

土地は、対象となる住宅を建築するために取得し、平成29年12月31日までに登記が完了した土地が対象です。(三百二十平方メートルを超える部分は定住奨励金の対象外となります)

●奨励金額 対象住宅、土地に課税される固定資産税に相当する額で、各年の交付限度額は十五万円となります。

●交付期間 七年間
●申請期限 10月31日(祝)まで

各年度申請件数(累計件数)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
新規交付件数	43件	53件	85件
交付累計件数	43件	96件	181件



みやわか
M for More. Info

情報公開、個人情報保護制度の運用状況

開かれた市政の推進のために 必要な情報を公開しています

●問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

平成23年度情報公開制度運用状況(表1)

区分	件数合計	実施機関(※)			
		市長部局	教育委員会	農業委員会	議会
請求	27	22	2	2	1
申出	3	3	0	0	0

※実施機関とは、市長、教育委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者、土地開発公社、議会を指します。

情報公開制度は「皆が参加できる開かれた市政」を実現するため、皆さんからの請求に応じて市が保有する情報を公開する制度です。

●対象情報 実施機関の職員が職務上作成し、または取得した文書や図画、写真、フィルム、テープ、電磁的記録で当該実施機関が保有しているもの

※すでに一般に公開しているものは除きます。

●平成23年度運用状況 表一、二の通りで、不服申し立てはありません。

平成23年度情報公開制度運用状況(表2)

区分	件数合計	決定内容			
		開示	部分開示	非開示	不存在
請求	27	15	9	2	3
申出	3	2	1	0	0

※1件の請求で複数の決定をしているものがあるため、開示請求件数と決定内容の合計は一致しません。

個人情報保護制度の運用状況

個人情報保護制度とは、市が管理している市民の皆さんの個人情報(氏名、住所、電話番号)を保護し、プライバシーが侵害されないように、個人情報の適正な取り扱いを定めた制度です。

●平成23年度運用状況 開示請求は一件ありました。自己情報の訂正や削除、利用停止の請求や不服申し立てはありません。

●公開手数料 無料(写しを求めるとのコピー代は請求者の負担)



みやわか
M for More. Info

太陽光発電システム・家庭用燃料電池への助成

太陽光発電システム、 家庭用燃料電池設置の費用を助成します

●問い合わせ 本庁環境対策係 ☎ 32・0516

助成対象機器と助成金額	
対象	助成金額
太陽光発電システム	1キロワットあたり25,000円(最大100,000円)
家庭用燃料電池(エネファーム)	一律100,000円

※平成24年4月1日以降に国の補助金交付決定を受けたものが対象となります。

●対象者 ▼市内に住んでいること、また住むこと

温室効果ガスを削減し、地球温暖化を防止するため、太陽光発電システムや家庭用燃料電池(エネファーム)を設置する人に対して、経費の一部を助成します。

本市で本年度から新しく取り組む事業の一つです。環境負荷の少ないライフスタイルへの転換に、ぜひ、助成制度をご利用ください。

とされている住宅にシステムを設置する人

▼市税などの滞納がないこと(同居人を含む)。

●申請方法 補助金交付申請書に必要書類を添えて本庁環境対策係に提出してください。国の補助の交付決定(交付決定日が平成24年4月1日以降のもの)後、申請してください。

※詳しい内容についてはお問い合わせいただくか、チラシや、宮若市公式ホームページをご覧ください。ホームページでは補助金交付申請書のダウンロードもできます。

国庫補助の申請は始まっています

太陽光発電システムや家庭用燃料電池の国の補助については既に申し込みが始まっています。

対象者やシステムなどについては、内容によって問い合わせ先が異なりますのでご確認ください。

●太陽光発電 太陽光発電普及拡大センター ☎ 043・239・6200

●家庭用燃料電池 燃料電池普及促進協会 ☎ 03・5472・1190



みやわか
M for More. Info

住宅リフォーム制度

7月から住宅リフォーム助成制度が始まります

●問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎ 32・0955

皆さんの快適な住環境の整備や地域経済の活性化を図るために、市内に本店がある施工業者によって住宅の改修工事を行う場合に、経費の一部を補助金として交付します。

●対象者 ▼市内に住民票がある人で申請者が住宅の所有者で現に住んでいること

▼市で行っている他の制度による補助金の交付を重複して受けないこと。

▼市税などの滞納がないこと(同居人を含む)。

●対象となる工事 ▼市内に本店がある施工業者が請け負う専用住宅や併用住宅の居住部分。または分譲マンションの専有部分の改修工事で、工事費が十万円以上のもの

▼交付決定を受けて二カ月以内に着工し、平成25年3月31日までに工事が竣工し、さらに完了届が提出できる改修工事。交付決定前に着工しているものについては、対象となりません。ご注意ください。

▼対象となる改修工事と同時に住宅の増築を行う場合、増築部分は対象と

なりません。

●対象工事 ▼バリアフリー工事Ⅱ手すりの設置工事や段差解消工事など

▼省エネ工事Ⅱ断熱材の設置工事など

▼耐震工事Ⅱ筋かいなどによる補強工事など

▼水洗化に伴う改修工事Ⅱトイレの改修など

▼耐久性工事Ⅱ屋根や外壁などの塗装工事など

●補助額 改修工事費の十分の一で最大十万円まで。一棟の住宅に対し、一回限りの助成となります。

●受付開始日 7月2日(四)から(予算がなくなり次第終了)

●受付場所 本庁住宅管理係(申請書などの様式は、若宮コミュニティセンター「ハートフル」でも配布し、宮若市公式ホームページからもダウンロードできます)



予算が終わり次第受け付けが終わりますので予定している人は申請忘れの内容をお願いします。

訪問介護員2級養成研修 3歳児クラススタッフ・園児募集 大雨・洪水への備え 年金制度

みやわか M for More Info

3歳児クラス「ひよこ組」スタッフ、園児募集を行います

●問い合わせ 本庁社会教育・文化振興係 ☎ 32・3210



鞍手竜徳高校子育てサロン

鞍手竜徳高校の協力のもと、昨年から子育てサロンを行っています。県下でも珍しい、高校生と乳児のふれあいにあなたも参加してみませんか。

- 6月・7月の開催日 6月21日(困)、7月5日(困)、午前9時30分から
- ところ 鞍手竜徳高等学校2階
- 問い合わせ 本庁社会教育・文化振興係 ☎ 32・3210

3 歳児になると母親からの自立心が芽生えてくると同時に、同年齢友達とのかかわりが非常に大事になってくると言われています。同年齢の友達と接することで知能や体力を育むことを目的に、3歳児のみを集めた3歳児クラスを行います。保育にあたっては資格をもったボランティアスタッフや保護者です。● **開設期間** 9月から3月までの毎週木曜日、午前9時30分から11時30分まで ● **ところ** 吉川幼稚園 ● **対象者** 平成20年4月2日から平成21年4月1日まで生まれたお子さん ● **定員** 二十五人程度 ● **申込期間** 6月11日(困)から15日(金)までに本庁社会教育・文化振興係までに申込書を提出してください

資格の有無は問いません。子育て中という人は、託児も用意しています。ただし、定員に制限があります。ご希望にそえない場合もあります。ご了承ください。

● **申込締切** 6月22日(金)まで ● **申込方法** 電話にて申込みをお願いします。説明会を6月28日に吉川幼稚園で行いますのでご出席ください。

みやわか M for More Info

訪問介護員(ホームヘルパー)養成講座を行います

●問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎ 32・0515 支所福祉グループ ☎ 52・1113

県 市町村振興協会で、現在ホームヘルプサービスに従事している人やこれから従事しようとしている人を対象に、ホームヘルパー2級の養成研修を行います。

研修は日曜日コースか平日日四日間

日曜日コース

- **講義・実技** 8月19日(日)から12月23日(日)までの毎週日曜日(内、実技五日間)
- **実習** 12月25日(日)から平成25年2月22日(日)の間で平日四日間
- **修了式** 平成25年2月24日(日)

※施設実習の際は健康診断書の提出が必要となります。

● **時間** ▼講義・実技 午前10時から午後5時まで(内容によって変更します)

▼実習 後日お知らせします

● **ところ** ▼講義・実技 Ⅱ 穂波総合福祉センター ▼実習 Ⅱ 対象市町村近郊の施設を利用します。

● **定員** 七人(申し込み多数の場合は抽選を行います)

● **費用** 一万円(健康診断書発行の費用については自己負担)

● **申込締切** 6月29日(金)まで

※講座の申し込みや分からないことは、本庁老人福祉係や支所福祉グループにお問い合わせください。

平日コース

- **申込締切** 7月13日(金)まで
- **講義・実技** 7月31日(日)から10月22日(日)までの毎週日曜日
- **実習** 10月23日(日)から11月30日(日)の間で平日五日間
- **修了式** 12月14日(日)

※施設実習の際は健康診断書の提出が必要となります。

● **時間** ▼講義・実技 Ⅱ 午前9時30分から午後4時45分(内容によって変更します)

▼実習 後日お知らせします

● **ところ** ▼講義 Ⅱ 筑豊ハイッ ● ▼実技 Ⅱ 山田ホームヘルパー研修センター ▼実習 Ⅱ 対象市町村近郊の施設を利用します

● **定員** 八人(申し込み多数の場合は抽選を行います)

● **費用** 一万円(健康診断書発行の費用については自己負担)

みやわか M for More Info

国民年金保険料をさかのぼって納めることができます

●問い合わせ 本庁市国保年金係 ☎ 32・4004

各種問い合わせ先

内容	問い合わせ
詳しい内容が知りたいあなたは…「ねんきんダイヤル」	☎ 0570・05・1165、☎ 03・6700・1165 月曜日から金曜日まで、午前8時30分から午後5時15分まで 第2土曜日、午前9時30分から午後4時まで
国民年金に未納があるか知りたいあなたは…「ねんきんネット」	☎ 0570・058・555、☎ 03・6700・1144 月曜日から金曜日まで、午前9時から午後8時まで 第2土曜日、午前9時から午後5時まで
直方年金事務所お客様相談室	☎ 22・0891

わからないことは直方年金事務所へ

後納制度に関する相談で年金事務所にお越しになる場合は、電話で予約ができます。年金事務所後納制度の説明会を行います。また、説明会にお越しになる場合は、駐車場が狭いので公共交通機関の利用をお願いします。

現在、未払いの国民年金保険料をさかのぼって納められるのは過去二年分までですが、10月1日から三年間に限り、過去十年分納められるようになります。この制度を生かして納付することで、無年金になったり、低年金になったりするのを防ぐことができます。このような納付忘れがないように、口座振替にするなど確実に納めましょう。

※老齢基礎年金を受給している人などは対象となりません。また、三年以上さかのぼって保険料を納付する際は、加算金がかかります。

みやわか M for More Info

梅雨の時期に備えて我が家の防災対策はできていますか？

●問い合わせ 本庁防災安全係 ☎ 32・0511 遠賀川河川事務所 ☎ 22・1830

こ れから梅雨の時期を迎えます。大雨による被害を未然に防ぐため、自主的な避難情報の収集が必要となります。テレビやインターネット、携帯電話で、雨の状況や、遠賀川の水位などの情報を把握することができます。自主的な避難情報の収集に広く活用してください。

テレビで水位をチェック

地上デジタル放送により水位情報を入手することができます。番組をNHKに合わせ、リモコンのDボタンを押すだけで、お住まいの近くの河川の水位情報を得ることができます。

携帯電話で雨量をチェック

遠賀川流域の雨量の状況、河川の水位、河川画像などさまざまな情報をリアルタイムで提供しています。携帯電話のカメラ機能を使ってQRコードからアクセスしてください。

スマートフォンなど一部の携帯電話についてはQRコードの読み込みができません。

自助、共助で災害を乗り越える

市では現在、自治会を中心とした自主防災組織の設立支援を行っています。この組織は皆さん一人ひとりが「自らの命は自ら守る」「そして、「自らの地域は自ら守る」という考え方にたつて、自主的に防災活動を行います。

災害が発生した直後は、行政による対応が困難なこともあり、地域の皆さんがお互いに助け合うことで被害をより少なくすることに繋がります。組織の立ち上げについては本庁防災安全係までお問い合わせください。

また、浸水被害を最小限にとどめる土のうについても、市で準備しています。必要な状況が発生しましたらご連絡ください。



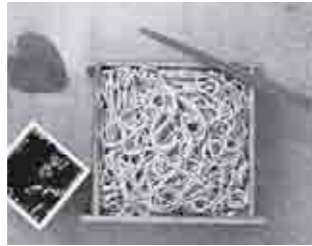
01 シニア男性限定 「そば打ち体験」してみませんか

現役を引退し、毎日気楽に過ごすのもいいですが、やることなく退屈している男性も多いのではないのでしょうか。

まだまだパワーを出し切っていないお父さん方、毎日ストレスを感じ何かやりたくてたまらない人にお勧めしたいのが、そば打ち体験です。ぜひチャレンジしてみませんか。

今まで知らなかった新たな人生が開けるかもしれません。この講座はシニア男性限定とさせていただきます。ご了承ください。

● **とき** 7月4日(日)、午前10時から午後1時まで



こだわりのそばができるように学んでみませんか。



- **ところ** 中央公民館
- **対象** 60歳以上の男性で、市内に住んでいるか、勤めている
- **参加費** 500円(当日に徴収します)
- **必要なもの** エプロン、三角布、手ふき用タオル
- **定員** 20人(定員になり次第終了します)
- **申込方法** 電話での受け付けとなります。
- **申込期間** 6月11日(日)から22日(日)まで
- **問い合わせ** 本庁公民館・スポーツ振興係 ☎32・0123

02 あなたの家に眠っているふる里の写真を探しています 「ふるさと宮若」思い出写真展

多くの皆さんから好評をいただいている「ふるさと宮若」思い出写真展。展示する写真は皆さんの家に眠っているアルバムからお借りしたものです。色あせた写真やサイズが小さな写真などでもかまいません。映像を鮮明によみがえらせて展示します。

あなたの家に残っている「町の行事」や「日常生活」、「子どもたちの遊び」や「学校行事」など。懐かしい思い出やふるさとの変り行く風景を来館者の皆さんと共に共感していただければと思います。

- 提出していただいた写真はお返しします。
- **開催日** 10月16日(日)から11月15日(日)までの予定
 - **展示場所** 石炭記念館
 - **提供締切** 8月31日(日)まで
 - **問い合わせ** 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210、石炭記念館 ☎32・0404



Social Education Information SQUARE



03 6月のプール日程 B & G海洋センタープール、開館します

宮若 B & Gプール [検索](#)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● **開館時間区分** ■=午前9時から午後8時まで ■=午後3時から8時まで □=1日お休み

誰もがスポーツを楽しめる環境を目指して 宮若いきいきスポーツクラブ6月事業参加者募集

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送っていただくためのお手伝いをさせていただくことを目的に活動をしています。詳しい内容についてはお問い合わせください。

いきいきスポーツクラブ事務局 ☎34・7650



種目	とき・ところ	種目	とき・ところ
スポーツタイム Sports time	● とき 6月1日(日)、15日(日)、午後8時から9時30分まで ● ところ 宮田西中学校体育館 ● 費用 ▷会員=無料▷一般=600円	健康体操教室 Health exercise class	● とき 6月14日(日)、28日(日)、午後1時30分から2時30分まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 600円
ヨガ教室 YOGA class	● とき 6月4日(日)、18日(日)、午後8時から9時30分まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=1,000円▷一般=1,500円	ウォーキング教室 Walking class	● とき 6月11日(日)、25日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円
スポーツ吹矢教室 Sports FUKIYA class	● とき 6月4日(日)、18日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=700円▷一般=1,000円	ゴルフ教室 Golf class	● とき 6月13日(日)、27日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円
卓球教室 Table tennis class	● とき 毎週月曜日、午後7時30分から9時30分まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=200円▷一般=500円(小中学生無料)	太極拳教室 Chinese boxing class	● とき 6月8日(日)、22日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円
フォークダンス教室 Folk Dance class	● とき 6月5日(日)、19日(日)、午後1時30分から3時まで ● ところ B & G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円		

女性限定講座

更年期準備講座受講生募集 知っておきたいワタシのカラダ

更年期を迎える前の女性に、自分の体と心を見つめなおす機会を持つ講座です。



- **とき** 6月16日(日)、23日(日)、30日(日)、午前10時から正午まで
- **内容** 講話、ヨガ、アロマセラピーなど
- **講師** 嶋井元子さん、山ノ内孝治さん、金子由香利さん
- **ところ** 宮若リコリス
- **対象者** 市内に住んでいるか、勤めている人で35から40代の女性(3回とも参加可能な人)
- **定員** 二十人(応募者多数の場合は抽選)
- **費用** 三百円
- **必要なもの** ヨガマット
- **申込締切** 6月8日(日)まで
- **申込方法** 電話でお申し込みください。
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210

**健康運動教室に
参加しませんか**

生活習慣病予防のための体づくりや自宅でできる運動について学ぶ教室です。希望者は予約期間に申し込みください。
とき・教室内容

とき	教室内容
8月9日困	生活習慣病と運動について
8月30日困	肩こり・腰痛予防について
9月6日困	基礎代謝アップの方法について
9月27日困	快適ウォーキングについて
10月11日困	シェイプアップ運動(身体活動量アップ)について
10月25日困	道具を使った各種運動(チューブ体操など)
11月15日困	道具を使った各種運動(ステップ&ボール体操など)
11月29日困	総まとめ(教室の振り返り)

- **対象** 市内に住んでいる20歳以上の人で、全8回とも参加できる見込みのある人
- **定員** 20人(定員になり次第締め切ります)
- **予約期間** 6月25日困から月29日困まで
- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

**献血は愛のアクション
ご協力をお願いします**

- 今、血液が不足しています。皆さんご協力をお願いします。
- **とき** 6月18日困、午前10時30分から11時30分まで、午後0時30分から3時30分まで
 - **ところ** 本庁情報公開室

400ミリリットル献血の基準

年度	男性	女性
年齢	17歳から69歳まで	18歳から69歳まで
体重	50キログラム	
回数	年間3回以内	年間2回以内

- ※ 安全な献血と輸血のため、献血をお断りする場合があります。
- ※ 65歳から69歳までの人は、60歳から64歳までに献血の経験がある人に限ります。
- ※ 食生活改善推進会による貧血予防食の試食会があります。試食とレシピの紹介がありますので、お立ち寄りください。
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

**健康になって記念品をもらおう
みやわか健康ポイント事業**

皆さんの健康づくりを応援することを目的とした事業です。3つのポイントを集めて、ポイントカードに記入して応募すると全員に記念品を差し上げます。

- **対象** 市内に住んでいる人で18歳以上の人
 - **応募期間** 8月1日困から平成25年2月28日困まで
 - **応募方法** ▷ポイント①=健康づくりの目標を立て、3か月間以上継続します▷ポイント②=がん検診や特定健診など健康診査を受診します。▷ポイント③=対象事業に参加し、ポイントシールをもらいます。
- ※ 詳しい内容は宮若市公式ホームページや広報みやわか5月号と同便で配布したパンフレットをご確認ください。パンフレットは市役所や保健センターパレット、若宮コミュニティセンター「ハートフル」にも配架しています。
- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000



追い出し猫が目を引く健康ポイント事業のパンフレット。各種事業や応募方法など詳しく掲載しています。

**総合健診を行います
【特定健診・がん検診】**

市では、特定健診とがん検診を1日で受診できる総合健診を行っています。自分の健康を過信せず、きちんと健診を受診しましょう。詳しくは、お問い合わせください。

- **とき** 7月19日困・20日困
- **ところ** マリーホール宮田
- **内容** ▷健康診断▷特定健診▷大腸がん検診▷肺がん検診▷肝炎ウイルス検査▷子宮がん検診▷胃がん検診▷乳がん検診
- **予約期間** 6月11日困から15日困まで
- ※ 各健診の対象者や料金については、『平成24年度保健事業カレンダー』でご確認ください。

※ 送迎バスの利用希望者は前日までに予約が必要です。

	中央公民館	若宮コミュニティセンター「ハートフル」
第1便	午前9時5分	午前9時20分
第2便	午前9時50分	午前10時5分

- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します

- **助成額** 三千五百円
- ※ 接種医療機関では助成額の三千五百円を差し引いた金額をお支払いください。
- **注意事項** ▼接種の効果は5年間と言われています。すでに接種をしている人は、主治医と相談の上、前回より5年以上経過した時点で、「ご検討ください」。
- ▼かかりつけ医が市外にある場合は、保健センターパレットまでご相談ください。
- **問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000

● 下記の医療機関で事前予約をして接種をしてください。

医療機関	住所	電話番号
安倍病院	長井鶴250番地3	☎32・0080
有吉病院	上有木397番地1	☎33・3020
尾上小児科医院	宮田76番地5	☎32・0084
ごとう医院	磯光1379番地9	☎33・3626
杉坂クリニック	宮田241番地136	☎32・3650
下川医院	鶴田1794番地212	☎32・0073
宮田病院	本城1636番地	☎32・3000
山近内科医院	本城569番地1	☎32・0135
なびき苑(入所者のみ)	下有木1517番地1	☎33・3988
藤井病院	本城436番地	☎32・0117
栲若宮医院	沼口967番地1	☎52・1777
杉山内科医院	福丸204番地6	☎52・0031
吉原循環器科内科	竹原299番地1	☎52・0073

※ ワクチンの確保状況は医療機関によって異なりますので、医療機関で確認してから接種を受けてください。

肺炎にかかる原因で一番多いものは、肺炎球菌といわれています。肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けると、肺炎になっても重症化を防ぐことができます。接種についてはかかりつけ医と相談ください。

正しい生活で皆さんも肺炎の予防を心掛けましょう。



肺炎を予防するキーワード

1. 規則正しい健康的な生活
2. たばこをやめる(禁煙)
3. 食べ物を気管内に飲み込まないように防ぐ
4. 口の中を清潔にする
5. 基礎疾患を治療する
6. 予防接種を受ける





正午から一般開放となった宮若リコリス。多くの皆さんが来館しました。



特に児童書の蔵書を充実していきます。お子さんと遊びに来ませんか。

interview

「開館を楽しみにしていました」



宮 若リコリスは家から近いこともあり、完成を心待ちにしていました。今日は手に持っている以外にも本1冊とDVDも借りました。いっぱい本があったので楽しかったです。(和田昇馬さん【右】、晃基さん【左】)

「次はもっと探検したい」



学 級だよりで宮若リコリスがオープンすることを知りました。きれいな図書館にびっくりしました。まだどこに、どんな本があるのかわからないので、次はもっと探検して本を探したいです。(藤中春成さん、大豊さん)

「はい、ようね」。司会者の声に合わせてテープカットを行う有吉哲信市長など関係者の皆さん。その笑顔からも図書館が開館することへの期待と喜びがあふれていました。5月13日、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」がオープンしました。旧宮田町からの取り組みは宮若市に引き継がれ、図書館への思いを募らせてきました。合併して六年が経過し、母の日でもあるこの日に開館する運びとなりました。記念式典後の正午からは一般の皆さんの利用が始まり、入口は新しくカードを作ろうと列ができました。千五百人を超える皆さんが利用した初日は、大きなトラブルもなく、終えることができたことから司書の皆さんも安堵の様子を浮かべていました。

開館記念講演は徳永玲子さんのおはなし会
図書館開館記念として徳永玲子さんをお招きしておはなし会を行います。入場無料ですが整理券が必要です。
●とき 6月10日(日) 午前11時から 午後2時
●時間 午前11時から 午後2時
●ところ 宮若リコリス研修室
●配布場所 宮若リコリス(月曜日から金曜日まで)
●定員 各六十人
●問い合わせ 本庁図書館係 ☎ 32・0710



あちらこちらに子ども達の姿がありました お気に入りの本は見つかったかな？



開館直後は貸し出しカードを作ろうと混雑しました。



オープニング記念式典では、国際ソプロチミスト宮若が代表して図書購入への寄付贈呈が行われました。蔵書の充実に活用させていただきます。



「知の拠点誕生」

宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」オープン

MIYAWAKA LYCORIS

旧宮田町の時から市民の皆さんの念願でもあった図書館への思い。宮若市誕生から6年が経過し、その願いが実現へととなりました。5月13日に開館した宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」は、青少年育成ゾーンの1つとして、まちに文化を高めていきます。

宮若リコリスの名付け親となった齊藤迪夫さんに感謝状を贈りました。



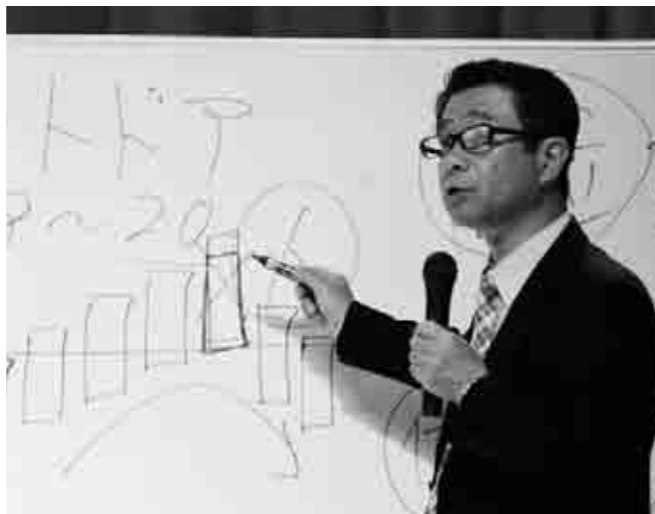
念願の図書館開館に、自然と笑みがこぼれます。

● 6月の休館日 6月4日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)、28日(日)

RS ストップ ザ 高齢者の悲しみ

民生委員・児童委員の日講演会

会場には民生委員・児童委員を始め、自治会長など多くの皆さんが地域が元気になるための支援のあり方について学びました。



「理解し合い、共に生きる社会の必要性がこれまで以上に求められています。介護などを通して人が人になることを学ぶことが必要です」と、人づくりの重要性について語ってくれました。

5月15日、マリールホール宮田で民生委員・児童委員活動強化週間に合わせて九州大谷短期大学の教授、中村秀一さんをお招きして「地域の元気になるための、社会的支援のあり方」と題し講演会を行いました。

RS 今年も第九で一年を振り返りませんか

第九inみやわか2012、合唱団員・吹奏楽団員募集



第1回目の練習は7月22日、午後2時から若宮コミュニティセンター「ハートフル」で行います。募集チラシは公共施設に用意しています。

● 申込締切 7月22日 まで
● 問い合わせ 第九inみやわか実行委員会 ☎09・2763・2680

今年で3回目となる第九inみやわか。演奏、合唱と共に仲間と最高の舞台を作り上げませんか。
● とき 12月24日(日)、午後2時から
● ところ マリールホール宮田
● 費用 五千元(高校生以下無料、楽譜が必要な人は別途八百五十円)

RS 三十六歌仙絵を学ぶ

宮若市の図書館友の会、歴史文化講座

今回の講師であり発見者でもある中山喜一郎さんは、三十六歌仙絵を開いて、最初に見た後鳥羽院に感動し、岩佐又兵衛の作品と確信したなど、当時のエピソードを語ってくれました。



時30分から野上員行さんをお招きし、宮若リコリスで行われます。事前の申し込みが必要になりますのでお問い合わせください。三十六歌仙絵を一首ごとに考察していきます。ぜひ参加してみませんか。(問い合わせ 宮若市の図書館友の会、代表高山 ☎52・0196)

5月19日、若宮コミュニティセンター「ハートフル」で図書館友の会による歴史文化講座が行われました。次回は6月14日、午後1

RS reader's style

ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS 各学校の特色を生かした最後の体育祭

宮田中学校、宮田光陵中学校、若宮中学校体育祭



第49回若宮中学校体育祭

組体操では八段ピラミッドを完成。部活動紹介では、最後の大会に向けた意気込みが伝わってきました。



第34回宮田光陵中学校体育祭

体育祭最後はブロック対抗リレー。白熱したレースを展開した赤ブロック。アンカーの森脇隆之介さんが1位でゴールしました。

第66回宮田中学校体育祭

3年生の遊戯「地球を救え」では、さまざまな競技を交えてブロックごと競い、青ブロックが最後に赤ブロックを逆転。勝利を手にしました。



5月20日、宮田中学校、宮田光陵中学校、若宮中学校で体育祭が行われました。今回の体育祭は各学校にとって特別なものとなりました。現在取り組みを進めている中学校再編により、それぞれの学校では最後の体育祭となるからです。宮田中学校と宮田光陵中学校は宮若東中学校として、宮田西中学校と若宮中学校は宮若西中学校として、平成25年4月から新しい歴史を踏み出すこととなります。「自分の子どもが通っている学校であり、自分にとって母校である中学校がなくなることは残念ですが、新しくできる学校で今までできなかったことに挑戦してほしいですね」と、宮田中学校の体育祭の応援に駆け付けた保護者から期待を寄せる言葉がありました。春ではなく、秋に体育祭を行う宮田西中学校では、9月16日に笠松幼稚園、笠松小学校と合同で行われる予定となっています。

講座
Lecture information

営農講座の受講生を募集します

直売所やスーパーで販売を目的に野菜づくりを始めたい人などを対象に、年間6回の営農講座を行います。受講は無料です。



- **とき** ▷第1回目=6月27日(日)、午後1時30分から
- **ところ** ドリームホープ若宮
- **申込締切** 6月15日(金)まで
- **主催** 宮若市、飯塚普及指導センター
- **申込み・問い合わせ** 本庁農業振興係 ☎32・0518

狩猟者講習会を行います

- 狩猟免許(有効期間3年)の更新を受けようとする場合は、県が行う講習を受ける必要があります。
- **とき・ところ** ▷7月3日(日)=直方総合庁舎▷7月13日(金)=筑豊ハイツ
 - **申込期限** 講習会開催期日の10日前までに申し込みしてください。
 - **問い合わせ** 飯塚農林事務所農山村振興課 ☎0948・21・4953

母子家庭のためのホームヘルパー養成講座

- **とき** 6月18日(日)から7月20日(金)まで(期間中うち、12日間)
- **ところ** ふれあい広場ほなみ
- **定員** 15人
- **対象者** 母子家庭の母、またはかつて母子家庭だった寡婦で、この資格を生かして就職や転職を希望している人
- **受講料** 無料
- **申込締切** 6月7日(日)まで
- **問い合わせ** 県母子家庭等就業・自立支援センター飯塚ランチ ☎0948・21・0390

手話でコミュニケーションを手話奉仕員養成講座

- 手話ボランティアとしての知識、手話技術の習得を目的としています。
- **とき** 6月20日(日)から12月12日(日)まで、午後7時30分から9時30分まで(全23回講座)
 - **ところ** 中央公民館学習室
 - **対象者** 高校生以上で市内に住んでいるか、勤めている人
 - **申込締切** 6月13日(日)まで
 - **費用** テキスト代は自己負担
 - **問い合わせ** 社会福祉協議会 ☎32・0335

家庭介護介助者養成講座受講者を募集

- お年寄りの自立を目指したお世話や在宅介護の方法について学びたい人を対象とします。
- **土曜日コース【とき・内容】** ▷7月21日(日)=介護のストレスケア、▷28日(日)=認知症をもっと知ろう
 - **ところ** 穂波総合福祉センター
 - **日曜日コース【とき・内容】** ▷7月22日(日)=介護のストレスケア▷29日(日)=認知症をもっと知ろう
 - **ところ** 直方中央公民館
 - **時間** 午前10時30分から午後3時10分まで
 - **定員** 20人
 - **申込締切** 開催日の2日前まで
 - **申込み・問い合わせ** 麻生教育サービス株式会社 ☎092・482・7006

みどりのくわかん ~ ライブラリートーク ~

みやわか おさんぽ手帖

- 本から始まる時間を楽しんでみませんか。お気に入りの本を5冊持ってきてください。
- **とき** 6月9日(日)、午前10時から
 - **ところ** 旧若宮南小学校図書室
 - **費用** 1,000円(昼食つき)
 - **定員** 15人
 - **問い合わせ** 清水舞子 ☎090・2083・1856

その他
others information

ご存じですか 荒廃森林再生事業

荒廃森林再生事業

- 荒廃した森林を再生するために導入した森林環境税を活用して、市が主体となって、スギ・ヒノキ林を対象とした森林の整備を行っています。
- **整備内容** 間伐、枝落し、除伐など
 - **費用** 市が全額負担して工事や調査を行います。(所有者の負担なし)
 - ※ 事業を行うには市と所有者で協定を締結する必要があります。協定の内容についてはお問い合わせください。
 - **問い合わせ** 本庁農業振興係 ☎32・0518

公共下水道の使用区域を拡大します

- 6月1日から、本城地区の一部で公共下水道が使用できる地区を拡大します。下水道を整備するだけでは、水路や川の汚れなどが改善されません。接続可能な区域の皆さんは、1日でも早い接続をお願いします。
- **問い合わせ** 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

光化学オキシダントにご注意

宮若 光化学スモッグ

- 4月から9月にかけて、光化学オキシダント(スモッグ)濃度が上昇します。光化学オキシダントとは、工場の煙や自動車の排出ガスなどに含まれる窒素酸化物や炭化水素などが、太陽の紫外線により光化学反応を起こし、生成される有害物質です。
- 市では、光化学スモッグの注意報や警報が発令された場合は、学校や幼稚園などへの情報提供と併せて、広報車などで市民の皆さんにお知らせします。
- **問い合わせ** 本庁環境対策係 ☎32・0516

児童手当の現況届をお忘れなく

- 児童手当受給中の人は、現況届を提出する必要があります。この現況届は、引き続き手当を受けられるかどうかを確認するものです。
- 現況届が提出されない場合は、6月以降の児童手当が受けられなくなります。対象者には、案内を送付します。
- **受付締切** 6月29日(日)まで
 - **窓口延長対応** 6月13日(日)から22日(金)まで、午前9時から午後7時まで(土、日曜日を除きます)
 - **ところ** ▷宮田地区在住=本庁子育て支援グループ▷若宮地区在住=支所福祉グループ
 - **問い合わせ** 本庁子育て支援グループ ☎32・0517、支所福祉グループ ☎52・1113

外国人の住民基本台帳制度がスタートします

- 7月9日から外国人登録法が廃止され、日本人と同様に住民基本台帳制度が適用され、住民票に記載されます。
- 対象者には通知を行います。
- **問い合わせ** 本庁市民係 ☎32・0514



わかりやすい予算書の誤植について

- 5月1日発行のわかりやすい予算書、宮若市マネーブックの中で12ページの第5章、「豊かな心を育むまちづくり」の中で学校教育の充実の一部表示に誤りがありました。おわびして修正します。
- **内容** ▷誤= (仮称) 東地区小学校の整備▷正= (仮称) 東地区中学校の整備
 - **問い合わせ** 本庁まちづくり推進グループ ☎32・0512



水質汚濁防止法が改正されました

- 地下水汚染の未然防止を図るため、水質汚濁防止法が改正され、6月1日から施行となりました。今回の改正により、有害物質を含む液状の物を貯蔵する施設などを設置する場合には、県知事などへの事前の届出と構造に関する基準の遵守が義務付けられます。
- 6月1日に既に設置されている施設は、6月30日までに設置場所を管轄する保健福祉環境事務所への届出が必要です。
- **問い合わせ** 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・21・4812

平成23年度公益通報取扱状況を公表します

- **問い合わせ** 本庁総務グループ ☎32・0511

市では、職員や市の委託事業者などが、法律を遵守することで、適法で公正な市政の運営を行っています。宮若市では職員などの公正な職務の執行を確保するための条例を制定し、この条例に基づいて、市や事業者などの内部の不正行為を職員が通報した時に、通報した職員が不利益な取扱いを受けることのないよう措置をとっています。

宮若市職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例第25条の規定に基づいて、昨年度の運用状況を公表します。

- **内部通報** ▷通報件数=0件▷受理件数=0件▷不受理件数=0件
- **外部通報** ▷通報件数=1件▷受理件数=0件▷不受理件数=1件(権限を有する機関に情報提供)

※ 総務課総務グループに公益通報窓口を設置しています。詳しい内容についてはお問い合わせください。

7月 保健行事カレンダー

- **3日(日)** : 4カ月児健診
受付は午後1時~1時10分
- **12カ月児健診**
受付は午後1時15分~25分
保健センターパレット
- **4日(日)** : すすく相談
受付は午前10時~11時
保健センターパレット
- **5日(日)** : ポリオ予防接種
受付は午後1時15分~2時
保健センターパレット
- **10日(日)** : 1歳6カ月児健診
3歳児健診
受付は午後1時~1時10分
保健センターパレット
- **12日(日)** : にこにこ運動教室
午後1時30分~2時30分
保健センターパレット
- **17日(日)** : 7カ月児健診
受付は午後1時~1時10分
- **12カ月児健診**
受付は午後1時15分~25分
保健センターパレット
- **18日(日)** : ベビーマッサージ教室(要予約)
①=午前10時~10時50分
②=午前11時~11時50分
保健センターパレット
- **19日(日)** : にこにこ運動教室
午後1時30分~2時30分
保健センターパレット
- **総合健診(要予約)**
受付は午前9時~10時30分
マリーホール宮田
- **20日(日)** : 総合健診(要予約)
受付は午前9時~10時30分
マリーホール宮田
- **24日(日)** : 離乳食教室(後期・要予約)
午前10時~正午
保健センターパレット
- **25日(日)** : 親子遊び教室(要予約)
午前10時30分~正午
保健センターパレット

※ 詳しい内容については保健センターパレット(☎55・6000)までお問い合わせください。

納期
tax・premium information

今月の納期【6月】

- 市県民税 第1期
 - 国民健康保険税 第3期
 - 納期限 7月2日(木)まで
 - 口座振替日 6月25日(木)
- 納期限内に納付しない場合は督促状を送付します。その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.3%、以降14.6%)
- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

市県民税の扶養控除額が変わります

- 税制改正により、本年度分から市県民税の扶養控除を見直します。
- 変更点 ▷16歳未満の扶養親族に係る一般扶養控除(33万円)が廃止されます。▷16歳以上19歳未満の特定扶養親族に係る扶養控除の上乗せ部分(12万円)が廃止され、控除額が45万円から一般扶養控除額と同額の33万円となります。
 - ※ この変更により、市県民税が前年度に比べ増額となる場合があります。
 - 問い合わせ 本庁市民税係 ☎32・0513

相談
consult information

行政書士による無料相談会

- 「住民の暮らしと財産」をテーマに各種相談に応じます。
- とき 6月24日(木)、午後1時から4時まで
 - ところ 中央公民館第1会議室
 - 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

鞍手地区就学相談会を行います



- 障がいの程度によって特別支援学校などでの教育を受けるかどうか考えている保護者を対象に、就学相談会を行います。相談には養護学校の教諭や教育心理学の専門家が応じます。
- とき 9月6日(木)・7日(金)・11日(月)、午前9時から午後5時まで
 - ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
 - 申込締切 6月15日(木)まで
 - 問い合わせ 本庁学校教育係 ☎32・1007

子どもの養育費に関する法律相談

- ひとり親家庭の養育費などの生活上の問題について弁護士による無料法律相談を行います。
- とき ▷午後1時から3時までの相談=6月6日(木)、7月4日(木)▷午後6時30分から8時30分までの相談=6月13日(木)、27日(木)、7月11日(木)、25日(木)
 - ところ クローバープラザ東棟6階
※ 希望者は、相談日前日までに予約をして下さい。(1日4人までの先着順受け付けで1人当たりの相談時間は30分です)
 - 予約・問い合わせ 県母子家庭等就業・自立支援センター ☎092・584・3922

募集
invite information

県営住宅入居者募集

- 受付期間 ▷抽選方式=6月11日(木)まで▷ポイント方式=7月17日(木)から25日(木)まで
- 募集団地 県内にある県営住宅
※ 対象団地や戸数などについては募集案内書に掲載しています。
- 申込配布場所 本庁住宅管理係、支所市民グループ
- 問い合わせ 筑豊県営住宅管理事務所 ☎0948・21・3232

ふるさと祭・2012、ボランティアスタッフ募集



- ふるさと祭は、市民参加型がキーワードです。ふるさと祭・2012では、市民の皆さんが参加し、人とふれあい、楽しんでいただける祭を目指しています。実行委員と一緒に企画立案から運営までのボランティアスタッフを募集します。
- とき 10月28日(木)、午前9時から午後3時30分まで(予定)
 - ところ 西鞍の丘総合運動公園
 - 対象 市内に住んでいるか、勤めている人
 - 申込締切 6月29日(木)まで
 - 申込み・問い合わせ ふるさと祭実行委員会事務局 ☎32・0519

身体・精神・知的障がい者職業訓練生募集

- 障がいのある人に職業に必要な知識や技能を習得していただき、職業の安定と自立を図ります。
- 募集科目 ITビジネス科
 - 定員 10人(内、実習付き訓練は2人)
 - 応募資格 身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を持ち公共職業安定所に求職登録を行っている人で身の回りのことが自分のできる人
 - とき ▷実習なし=8月1日(木)から10月25日(木)まで▷実習付=8月1日(木)から11月27日(木)まで
 - ところ たがわ情報センター、株式会社 クリエイティブジャパン
 - 費用 テキスト代として10,400円程度が必要です
 - 申込締切 6月21日(木)まで
 - 申込方法 直方公共職業安定所に書類を提出してください。
 - 問い合わせ 障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431、直方公共職業安定所 ☎22・8609

路線バス利用促進のためのイラストを募集します

- 9月に行う「路線バス利用促進福岡県内一斉キャンペーン」の啓発活動で使用するイラストを募集します。
- 応募テーマ 路線バスと路線バス利用者の親しみを表すもので、見た人に「バスに乗ろう」と思わせるもの
 - イラストのサイズ A4版程度
 - 部門 ▷未就学児の部▷児童・生徒の部(小中学生)▷一般の部(高校生以上)
 - 申込締切 7月10日(木)まで
※ 優秀作品には後日表彰し、地域の特産物などの記念品を贈呈します。
 - 問い合わせ 県広域地域振興課 ☎092・643・3166

試験
examination information

狩猟免許試験

- 本年度の狩猟免許試験を行います。
- 試験日 7月31日(木)
 - 申込締切 7月23日(木)まで
 - ところ 筑豊ハイツ
※ わな猟の免許取得については助成金が支給される場合があります。詳しくは本庁農業振興係(☎32・0518)までお問い合わせください。
 - 問い合わせ 飯塚農林事務所農山村振興課 ☎0948・21・4953

覚悟の先に福岡の未来がある 福岡県警察官募集

- 福岡県 警察採用 検索
- 警察官採用試験については県警警務課採用センターか直方警察署にお問い合わせください。
- 区分 警察官A、警察官B
 - 受付期間 8月6日(木)から27日(木)まで
 - 試験日 9月16日(日)
 - 問い合わせ 県警警務課採用センター ☎092・622・0-700、直方警察署 ☎22・0110

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 4月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

福岡県警	検索	交通事故	件数	1月からの累計
件数		57件		249件
死者		1人		2人
窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計		
車上ねらい	3件	12件		
部品ねらい	5件	10件		
乗り物盗	6件	9件		
自販機ねらい	4件	6件		
空き巣など	2件	4件		

火災 住宅火災警報器設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	1件	0件
その他火災	0件	3件
死者	0人	0人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収の日です

種類	重さ
ごみの量	693,930 キロ
資源回収量	7,804 キロ
1人当たりのごみの量	23.1 キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

人の動き

人口	33人 減りました	30,059人
男性	19人 減りました	14,178人
女性	14人 減りました	15,881人
世帯数	11世帯 増えました	12,942世帯
~14歳	12.6%	3,775人
15歳~64歳	59.3%	17,811人
65歳~	28.2%	8,473人
出生	16人	転入 99人
死亡	31人	転出 117人

茨城県、栃木県竜巻被害

竜巻災害に対して義援金を募ります

- 問い合わせ 本庁人権福祉係 ☎32・0765

栃木県竜巻災害義援金

- 郵便振替口座 ▷口座番号=00140・6・776▷口座加入者=日赤栃木県支部栃木県竜巻災害義援金
※ 詳しくは日本赤十字社栃木県支部(☎028・622・4327)まで

茨城県竜巻災害義援金

- 郵便振替口座 ▷口座番号=00190・9・771▷口座加入者=日赤茨城県支部栃木県支部支部長橋本昌
※ 詳しくは日本赤十字社茨城県支部(☎029・241・4516)まで

5月6日の竜巻災害により被害を受けた被災者の皆さんを支援するため、義援金を受け付けています。皆さんのご協力をお願いします。

受領証の発行を希望する場合は、その旨をご連絡ください。

- 受付締切 7月31日(木)まで



→ 栃木県と茨城県では竜巻被害からの復旧活動が続きます。

きらびと

JICA ボランティア
青年海外協力隊

山本 富美 さん

「自分がやってきた活動に、全く悔いはありません。すがすがしい笑顔でそう語るのは、下地区出身の山本富美さん。平成22年から青年海外協力隊として中米ニカラグア共和国でボランティア活動に従事。4月16日、二年間の派遣期間を終え、現地での活動報告をするため有吉哲信市長を表敬訪問しました。今月のきらびとは、そんな帰国直後の山本富美さんの素顔に迫ります。」



限られた活動期間だからこそ やりがいがありました

「ある集落に片道三、四時間をかけて歩いて啓発活動に行った時のこと。途中、舗装されていない道でぬかるみに足を取られてしまったんです。でも現地の人が快く手伝ってくれて、

みんなで引っ張り出す作業をしたのは一番の思い出になりましたね」と話す山本富美さん。ちなみにその時の帰路は険しい岩下りだったとか…。

「日本にいたらこんな体験は絶対にできないと思います。特に町から離れた地域を訪問するときは、風景がまるでアマゾンのジャングルに来た

ような感じ。でも、二年間あつという間で充実した日々でした。」

大学生の時に半年間メキシコへ留学した経験を持つ山本さん。その頃から中米や中南米には興味があつたと言います。「十代のころから国際協力に関心して、とても興味がありました。大学で身近に多くの留学生がいたことも外国で活動する動機の一つになったと思います。遠い地での活動に不安は全くありませんでした。」

では、実際に現地でのどんな活動を行ったのでしょうか。

「今回、ニカラグアの首都マナグアから車で四時間ほどのヒノテガという地に派遣されました。ここでは主に感染症対策に関する調査研究や啓発活動、公衆衛生指導などを行いました。現地での活動方法や研究内容については自分でプログラムを立てていきます。私は、サシガメを媒介とする中南米特有の寄生虫感染症、シャーガス病に関する啓発に携わってきました。貧困病とも呼ばれ、十年以上潜伏した後には心臓発作などの重い症状を引き起こします。治療薬も高価な上に副作用も強く、決定的な治療法がまだ発見されていません。シャーガス病を予防する第一歩は、まず家屋内外をキレイにすること。特に媒介虫であるサシガメが生息する土壁やわらぶき屋根の家では、壁の隙間や穴を埋め、小まめに掃除をすることだけでも効果があります。」



サシガメの衣装を着て行った授業は、小学生に大人気。啓発活動で使った衣装や教材、パンフレットの作り方などをマニュアル化し、現地の人に伝えていきました。

ニカラグアは教育事情についてもまだまだ遅れがあります。この国で効率よく啓発していきける方法は何かと考えた時に、地域の小学校や国際協力に携わる団体を訪問し、活動をしていこうと考えました。少しでも多くの人に日頃から意識してもらうために、小学校ではサシガメの格好で授業を行いました。子どもにも興味を持たせ、学校で習ったことを家に帰って家族に伝えてもらうためです。私たち青年海外協力隊の役目は、草の根レベルで現地の人と関わり、技術や知識を共有していくことです。でも本当は、帰国した後からが肝心なんです。現地の人が自主的に啓発活動を行い、次の世代に知識を伝えていってもらわなければ意味がありません。五年後、十年後、自分がやってきた活動を現地の人が覚えていてくれて、ニカラグアの感染症対策が改善されていけばうれしいです。」



山本 富美さん【やまもと ふみ】

昭和58年10月23日生まれ。大学卒業後、教育関係コンサルティング会社などを経て、以前から興味があった青年海外協力隊に応募をする。そして派遣先ニカラグア共和国へ。表敬訪問の日、活動中に大活躍したサシガメの衣装と現地の人と作ったという民族衣装を披露してくれました。

